

CLUB NEWS

クラブニュース

・本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。[冬号原稿締切：11月20日]
 ・原稿を送る場合の文字数は、最大でも1行19字詰め50行程度とします。
 ・文字量が多い場合は掲載をお断りすることがあります。

原稿入稿について

- 文字数最大=19字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場場所 内容 周波数(モード) 申込(申請、書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格
- ☑Eメールほか 注意 ク=クラブ 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

EVENT

イベント

第2回

ACC創立記念QSOラリー

◇インターナショナルアワードチェイサーズクラブ(ACC) 10-4-139 <目的> ACC活動の活性化、広報、会員相互の親睦 <発行者> ACC評議委員会議長 <発行対象者> 日本国内のアマチュア局、SWL <規約> ACC会員と交信(SWLは受信)し、会員番号の下2桁の合計が「2022」となるようにする。QSLの取得は不要、交信のみで可 ○会員番号の下2桁が「00」の場合は、100。「11.22……」等会員番号下2桁がゾロ目の場合は、1桁のみ2桁のいずれでもカウントできる(例: JA1QRZ#2711の場合、「1」または「11」のいずれかでカウント) ○ACCのクラブ局(JN1YMP・JN1ZGI・JI2YZV、JE4YOL)は、1回の申請につき1回限りジョーカーとして、01~99の任意の値としてカウント ※ジョーカーとしてカウントできるのは、1回の申請で1回限り(例: JN1YMP・JI2YZV・JE4YOLの3局と交信しても、ジョーカーとして使えるのは、いずれか1局の1回目のQSOのみ) 各申請のジョーカーとして使用した以外の交信は、他の会員局と同様に会員番号の下2桁 ○同一局とは、バンド、モード、運用地が異なっても1日1回限り有効、日が変われば何回でもカウント可 ○申請は、一人何回でも可 ※それぞれの申請間で同一交信を流用できない ○特記、発行番号は、付与しない <交信有効期間> ACC創立月である11月から2カ月間(今年は2022年11月1日~12月31日迄) 費500円(定額小為替または郵便振替口座「00120-5-0764687 長島一仁」

へ振込) 特定申請書またはJARL申請書C(自己宣誓方式)とし、郵送または電子メール 2023年1月31日 〒115-0042 北区志茂1-16-4 JJ1CWX 長島一仁 Eメール: jj1cwx@jarl.com <アワード>申請ごとにアワード(達成証)を送付(デザインは、2~3種類を予定) <その他>申請者の中から、抽選で北海道地方の海産物または名産品を贈る ○詳細は以下のHPを参照「電波塔アワード」で検索 http://acc1area.web.fc2.com/denpa/index2.html

CONTEST

コンテスト

第7回A1CLUB

STRAIGHT KEY コンテスト

◇A1 CLUB 10-4-145 時10月30日(日) 15:00~21:00 国内・国外でCW運用可能なアマチュア個人局 ※シングルOPであればクラブ局、ゲストOPも可 3.5/7MHz帯 <モード> CW(A1A) <呼出> [CQ A1 TEST] <QSYルール>従来どおり <出力> 200W以下 <使用電鍵>縦振り電鍵またはその代替物に限定 ※代替物とは、すべて手操作にて短点・長点符号を出すものとし単一接点を使用する物(例:パドル・バグ等の片方の接点のみ利用は可) <コンテストナンバー> RST + 使用電鍵の名称 <使用電鍵の名称(以下「電鍵名称」)> ○英数字のみの組合せで3~8文字。括弧やダッシュ等の記号を使わない ○電鍵名称は創作して構わないが、すべて数字のみは不可。必ず1文字以上はA~Zの英文字を入れる ○電鍵名称がマルチ <得点>主催者側で全交信データを照合し、次の要領にて付与 ○ログ提出者同士でコンテストナンバーを照合し、すべて一致:2点 ○ログ提出者同士でコンテストナンバーを照合し、相手が受信ミスあり・自局は受信ミスなし(片方向一致):1点 ○ログ提出者受信データからログ未提出者のマルチ(電鍵名称)を照合して一致:1点 <総得点>各バンドの交信得点の合計×各バンドのマルチ数の合計×S-KEY係数 ※各バンドの交信得点:1交信ごとの得点×R-KEY係数 <S-KEY係数>送出した電鍵名称の文字数により係数を次のように付与 3文字:0.4, 4文字:0.6, 5

文字:0.8, 6文字:1.0, 7文字:1.2, 8文字:1.4 <R-KEY係数>受信した電鍵名称の文字数により係数をS-KEY係数に倣って付与 <賞典>○総得点において総合1~6位 ○エリア賞1~3位 ○ジュニア賞(24才以下)1位 ○周波数別賞1~3位 ○受信スキル賞 サマリ・ログは原則として公式サイトで配布するEXCELフォーマットを利用 ※他のフォーマットの利用はHP参照 <提出方法の注意事項>○サマリ・ログは、必ず添付ファイル ○電子メールの件名はコールサイン/移動エリア(例: JJ1IZW/4) 11月14日(月)(発信・消印有効) a1c_contest@ktm.boy.jp ※紙ログの提出先は公式サイト参照 testinfo@a1club.org <結果発表>全結果を公式サイトに掲載。発表冊子希望者はSASE(サイズは洋形4号か長形3号)と84円切手2枚を同封 https://a1club.org/contest/

2022年QRPコンテスト

◇JARL QRPクラブ 10-4-151 時11月3日(木) 13:00JST~21:00JST ○QRPで運用する国内のアマチュア無線局(JARLではQRPを空中線電力5W以下と定めている) ※ATT、Power Control等で出力を低減したものも認める ※個人局またはクラブ局を一人で運用するものとする ※特別記念局、特別局(8N, 8J, 8Mで始まる局)は、エントリーしてもチェックログ <交信相手局> QRPで運用する国内のアマチュア無線局 <Hz、電波型式>○1.9~50MHzの各アマチュアバンドでJARL主催コンテスト周波数 ○電信、電話 <参加部門> ○電信電話シングルバンド部門 種目:各バンド自作機/一般 ○電信電話マルチバンド部門 種目:マルチバンド自作機/一般 ※規約・詳細は公式サイトに掲載 JARL QRP CLUB https://www2.jaqrp.org/contests/

ACCロケーターコンテスト 2022入賞者

◇The International Award Chasers Club(ACC) 10-4-139 ◇2022年6月20日~26日実施 丸数字:順位【メンバー部門】①JR1BQJ/1 ②JM1ASM

③JQ10KU 【一般部門】①JR1DVB/1
②JH1HHJ ③JS1PXV

2022JAG QSOパーティ & コンテスト

◇ジャパン・アワードハンターズ・グループ(JAG) 11-4-12 ㊦〇一般局同士も有効 〇コンテスト部門とパーティ部門を分離 ※今年の改正に注意・開催時間を24時間に変更・コンテスト形式を採用 ㊦10月15日(土)12:00~16日(日)11:59JST ㊦1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯 ㊦すべてのアマチュア局、SWL <参加部門> 会員局、一般局を以下の3各部門 〇電話部門 〇電信部門 〇デジタル部門 ※各部門に別々にエントリー可(最高で3部門) <受信相手> 〇会員局・一般局:全アマチュア局 〇SWL:会員局、会員局がおこなっている交信の受信 ※同一局の連続受信は不可 <コンテストナンバー>RST+会員番号、一般局はRST+X001より始まる連続番号 <呼出> 〇電話「CQ JAGコンテスト」 〇電信「CQ JAG TEST」、または「CQ JAG PTY」 ㊦JARL形式のログ 〇サマリー参加部門には以下のように記入・コードナンバー欄:会員番号 ※一般局は空欄・名称欄:(例)「コンテスト・会員・電話」「パーティ・一般・電信」「コンテスト・会員・SWL・電信」等 <得点>①クラブ局 JQ1ZPH(JAG#4001)10点、②会員局2点、③一般局1点、同一局との交信はバンドおよびモードごとに有効 <マルチプレイヤー>パーティ部門を除き、周波数ごとの異なるプリフィックスの数 <総得点>パーティ部門を除き、各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 <賞>コンテスト部門の上位局に賞状を進呈 <参加証・ステッカー>〇参加者に、QSLカード大の参加証を発行(ハガキ大の封筒が必要) 〇QSOパーティステッカー(コンテスト部門参加者にも)を発行。10局以上と交(受)信した書類提出者にステッカーを発行 〇サマリー意見の欄に「参加証希望」「ステッカー希望」「ステッカー不要」「ステッカー・台紙希望」の何れかを朱書きで記入 〇参加証・ステッカーを希望する場合、住所・氏名を記入し84円切手を貼った返信用封筒(ハガキが入る大きさ)を同封 〇ステッカーとステッカー台紙の両方を希望する場合は、宛名ラベル(手書き可)と切手160円分を同封 ㊦11月7日(月)消印有効 ㊦〇郵便:〒286-0036 成田市加良部4-22-4-103 伊南栄治方 JAGパーティー事務局 〇Eメール:jm1at@jarl.com <その他>書類提出のみ(ステッカーなど不要)の場合、メールによる書類提出を受付。提出先のアドレスまで。ファイルを添付する場合は、txt形式またはcsv形式 〇サマリー

シート・ログは、マルチ・得点欄が空欄がかまいませんが、サマリーシートの交信局数欄は記入

第34回 電信電話記念日コンテスト

◇NTT R&Dハムクラブ 11-3-28 ㊦主な変更点 〇ジュニア種目を新設 ㊦10月23日(日)18:00~24:00(ジュニア種目は18:00~21:00) ㊦日本国内のアマチュア無線局 ㊦HF帯(1.9/3.5/7/14/21/28MHz)、V・UHF帯(50/144/430/1200MHz) <部門(コードナンバー前半)>①一般電信(GC**) ②一般電信電話(GX**) ③NTT電信(NC**) ④NTT電信電話(NX**) <種目(コードナンバー後半)>〇シングルオペHF(**SH) 〇シングルオペV・UHF(**SV) 〇シングルオペオールバンド(**SA) 〇シングルオペジュニア(**SJ) 〇マルチオペオールバンド(**MA) ※4部門×5種目=計20種目、部門③、④はNTTグループ局(オペレータがNTTグループの社員、OB、その家族のみで構成)のみ参加可、ジュニア種目は18歳以下のみエントリー可 <呼出>〇電信「CQ NTT TEST」 〇電話「CQ NTTコンテスト」 <コンテストナンバー>RS(T)+運用場所の下記①~③の電気通信番号のいずれか一つ+N(NTTグループ局のみ) <電気通信番号>①固定電話の市外局番(03など) ②IP電話の電話番号上位3桁(050) ③携帯電話の電話番号上位3桁(070、080、090) ※NTTグループ局が電信でナンバーを送る際、末尾は「/N」と送信 <運用場所変更>電気通信番号が050、070、080、090のシングルオペ局に限り、コンテスト中に運用場所を変更可 <得点>NTTグループ局との交信2点、それ以外との交信1点 <マルチプレイヤー>相手局から受信した異なる電気通信番号 <総得点>各バンドの得点の和×各バンドのマルチ数の和 <コンテスト中の禁止事項>〇電気通信番号の変更 〇運用場所の変更(電気通信番号が050、070、080、090のシングルオペ局を除く) ㊦JARL制定の電子ログをWEB提出(推奨)、またはEメール提出 〇常置場所以外で運用した局は運用場所のコールエリアをコールサイン欄に明記(複数の場合はすべてのコールエリアを意見欄に列挙)、ジュニア種目は年齢を意見欄に明記 ㊦11月3日(木/祝) ㊦〇WEB:電子ログ作成・提出支援ツール 〇Eメール:denden@jr1yri.sakura.ne.jp <賞>〇各種目の上位局に賞状 〇有効な交信局数が10局以上(ジュニア種目は1局以上)の希望する局の中から抽選で副賞(USBIF4CWまたはdigiaid)を贈る。有効な交信局数10局ごとに一口(ジュニア種目は1局ごとに

一口)となる抽選口数制。副賞希望局は意見欄に「副賞希望」と明記 ㊦https://www.jarl.com/nttrd/

第5回鶴見川コンテスト

◇横浜鶴見クラブ(JA1YJY) 11-1-64 ㊦11月6日(日)09:00~11:59 ※移動運用は他者にも十分に配慮した運用で[Hzモード、出力]430MHz帯FM/CW/SSB ※JARL主催コンテスト使用周波数 ※クロスバンド、レピータ、デジピータによる交信、D-STAR、C4FM、は無効 ※出力は50Wまで ※社団局(マルチオペ)での異モード同時交信は禁止。同一時分の異モード交信は無効 <参加対象・参加部門(部門種目コード)>開催日時に鶴見川流域内外で相互に交信可能なアマチュア局、空中線電力5W以下の局はQRP部門でのエントリーも可 〇鶴見川流域内(RS) 〇鶴見川流域内QRP局(RSQRP) 〇鶴見川流域外(OS) 〇鶴見川流域外QRP局(OSQRP) ※鶴見川流域内:鶴見川の本、支流に接する市区、鶴見川流域外:流域内以外 <呼出>〇電話「CQ鶴見川コンテスト」+コールサイン+移動局は(/*) 〇電信「CQ TM TEST」+コールサイン+移動局は(/*) *は移動地のコールエリア番号 <コンテストナンバー>〇RS(T)+市区略符号(マルチ) [市区略符号(マルチ)] 〇横浜市:鶴見区TS、港北区KO、都筑区TZ、緑区MI、青葉区AO、神奈川区KN、〇川崎市:幸区SA、中原区NA、麻生区AS、高津区TT、宮前区MY 〇東京都:町田市MA、稲城市IN 〇流域外:上記以外の場所での運用X <得点>完全な電話での交信1点、電話での交信2点 ※同一局とは電信:電話それぞれ1交信ずつ有効(クロスモードは無効) ※流域外局同士の交信も得点。必ず1局は流域内局との交信 <マルチプレイヤー>異なる市区略符号(計14マルチ) <総得点>得点の和×マルチの和 ㊦〇電子メールのみ受付、JARL推奨フォーマット(R1.0、R2.0、2.1)のみ有効 〇ロギング、サマリーシート作成はCTESTWINを推奨、鶴コン用MDファイルはクラブWebにて配布予定 〇参加部門種目コードを必ず記載 〇JARL電子ログ提出要項に準じ添付ではなくテキストで本文に貼付 〇メール件名はコンテスト名を全角文字。鶴見川コンテスト(スペース)コールサイン(半角大文字)移動局は(/*)記載 ㊦11月19日(土)23:59サーバータイムスタンプにて判断 ㊦Eメール:ja1yjy@jarl.com 郵送不可 〇運用場所は1カ所、移動局はサマリーシートに町名まで明記 ※固定局は記載のない場合連絡先住所を運用場所 〇移動局との交信でログに移動の明記の無いものは無効 <結果発表>12月下旬予定 JARL NEWS、CQ誌、クラブブログ

☎ja1yjy@jarl.comへ、件名に鶴見川コンテスト 詳細はHP参照 http://www.ja1yjy.com/

第19回 三郷マラソンコンテスト

◇三郷アマチュア無線クラブ 13-1-50
🕒10月22日(土)00:00~11月3日(木/祝)24:00 ㊟すべてのアマチュア無線局 <部門>○市内局部門:三郷市内に在住する局 ○市外局部門:市内局部門以外の局 ㊟ワークバンドを含むすべてのアマチュア無線バンド:すべてのモード <得点>○三郷市内で運用する局と三郷市内で運用する局との通常の交信を2点 ○三郷市内で運用する局とその他の地域で運用する局との通常の交信を1点(三郷市外で運用する局同士の交信は無効。同一局との交信は、交信日もしくはバンドが異なれば有効) <備考>複数の運用場所からの交信も有効 ㊟JARL制定のサマリーシート、ログシートに準じる ※Eメールによる電子ログも可 ㊟11月17日(木)必着 ㊟〒341-0021 三郷市さつき平1-4-1-102 高橋 収 宛 ○Eメール ja8nnt@jarl.com <表彰>期間内における得点の合計により、部門ごとに順位を決定し、上位者を表彰 ㊟ログ提出先へ郵便、Eメール、HPの「なんでも掲示板」へ(http://www.jarl.com/misato/)

第23回全日本CW王座 決定戦コンテスト

◇CW友の会 13-4-51 🕒11月6日(日)12:00~16:00(JST) <種目>7MHzシングルバンドのみ(個人、クラブの区別なし/パワーの区別なし) <モード>CWのみ <呼出>CQ CW TEST <交信相手局>日本国内の局は国内および国外の局、国外局は日本国内の局に限る <コンテストナンバー>RST + CW運用可能となった従事者免許年(西暦)の下桁+キーの種類(例)RSTが599、あなたの電が出られる従事者免許が1995年、パドルで参加55995X <マルチプレイヤー>CW運用可能となった従事者免許の取得年(西暦)の下二桁(例)1989年:89、1960年:60、2000年:00 <キーの種類>S:ストレートキー X:ストレートキー以外での参加者(パドル、バグ、コンピューターキーボード等すべて) <得点>交信相手がストレートキー使用者(S):2点 それ以外の使用者(X):1点 <得点係数>ストレートキーでの参加者は×13、ストレートキー以外での参加者×10 <総得点>得点合計×マルチプレイヤー×得点係数 <電鍵変更について>コ

ンテスト中に電鍵を変更した場合、得点係数は10で計算 ※ストレートキーから別のストレートキーに変更した場合を除く<その他>JARLコンテストに準拠 ㊟サマリー、ログシートともにJARLコンテストフォーマットに準じる ○電子ログ提出は、JARL形式、ZLOG形式、キャリブプロ形式の3種類 <入賞賞品>1位~3位(賞品はコールサイン入りオーナメントを予定 <結果発表>本HPにて順位リストを公開。郵送で結果を知りたい方は、返信封筒を同封(返信封筒には、住所、氏名を記入、84円切手を貼る) ㊟郵送:〒340-0823 埼玉県八潮市古新田237-15 小澤 清次 JR1UFB Eメール:jo1zrw@gmail.com Eメールで提出の局には受付の自動返信。2日以内に返信が届かない場合には必ず上記アドレスまで問合せ ㊟11月30日(水)

第21回ライオンズ QSOパーティー

◇高崎ニューセンチュリーライオンズクラブ 16-4-24 🕒10月7日UTC12:00~8日UTC12:00(世界ライオンズ奉仕デー) ㊟全てのアマチュア局とSWL ㊟80/40/20/15/10、任意の周波数帯のうち一つ追加の計6バンド全てのモード <呼出>「CQ Lions QSO Party」または「CQ Lions」 <クラス>①ライオンズ会員 ②非会員、それぞれa:個人(全周波) b:グループ(全周波、一つの送信機) c:SWLの各クラス <得点>非ライオンズ1点、ライオンズ5点、ライオンズ特別ステーション(JO1ZYBその他ライオンズの社団局)25点 <マルチプレイヤー>ライオンズクラブ、ライオンズ特別ステーションの数で、同じクラブの会員および特別ステーションと何回交信しても一回としか数えない、ライオンズとの交信があった場合は、クラブ名、ライオンズの地区名、QRA、QTHを記録(別紙に記しても可)。得点にマルチを掛けた数が最終の総得点 <賞>○各クラスとも最終の総得点の数による10位までのアワード、記念品を贈る ○最低1局以上と交信(受信)した書類提出者(最終の総得点には拘らず可)には参加賞発行 ※10位に達するまでに受賞者がいない場合は得点の数(マルチを掛ける前の得点)により繰り上げて順位を付したアワード、記念品に代える、希望者は、SASE(角2封筒120円)同封 ㊟参加各クラスを明記し、JARL制定サマリー・ログシートまたは同形式 ㊟11月30日(水) ㊟〒370-0068 群馬県高崎市昭和町231-9 大泉会計事務所内高崎ニューセンチュリーライオンズクラブJO1ZYB宛 【第20回結果】クラス①a第一位JM1DNU、クラス②a第一位JA3MZN、その他結果はhttp://www.wind.ne.jp/JLARU/

第34回 羽曳野コンテスト入賞局

◇羽曳野無線クラブ 25-1-40 ㊟2022年4月17日実施/総参加部門局数98/参加局数77局 丸数字:順位()内:得点 ◎:エリア外1位 [電信電話] ○7MHz:参加57 ①JA3GJQ(11319) ②JE3VRJ(9085) ③JH4FUF(6420) ④JR2AWS(5600) ⑤JH3DMQ(5408) ⑥JJ5AKK/3(4316) ○50MHz:参加14 ①JE5BNF/5(400) ◎ ②JA3MVP(380)◎ ○144MHz:参加27 ①JN2JBN/2(3424)◎ ②JR30WV(3328) ③JJ3AM0(3288)

第40回 和歌山2mSSBコンテスト

◇和歌山2mSSB愛好会 26-4-22 ㊟🕒10月1日(土)~7日(金) ㊟国内のアマチュア個人局 ㊟144MHz帯 SSB <得点>通常のQSOにてコールサイン・RSレポート・QTHの交換が完全なもの ※当会々員はメンバーのMを付ける ○当会々員との交信5点 ○和歌山県3点 ○和歌山県外局1点 <マルチプレイヤー>○マルチ1:交信した和歌山県内の市、郡、和歌山県を除く都府県支庁 ○マルチ2:運用日数 <総得点>得点合計×マルチ1×マルチ2 <表彰>2023年定期総会にて、会員の部1位~3位飛賞、一般の部1位~3位(和歌山特産品進呈)飛賞 ※一般の部参加の方で、参加記念品、結果希望の方は84円切手同封 <その他>○8月31日まで会費納入局をメンバー扱い ※メンバー表希望の方は問合せ先に ○移動運用は同一府県内 ○同一局との交信は一回のみ有効 ○コンテスト期間中の運用は同一コールサインとし、同一人が2以上コールサインを有する方との交信はいずれか一方 ※判明した場合は無効 ○ロールコール中の交信は無効 ○提出ログ等はJARL制定のコンテストログサマリーシート同等様式 ○重複交信を確認したチェックリスト不要、重複があればそのページ無効 ○同得点の場合は最終交信時間の早い方を上位 <失格事項>○重複3%以上、電波法違反した場合、虚偽の申請と認められる場合 ○異議申立て等はJARLコンテスト規定に準じる <ログ記載方法>送信欄は、貴方が相手に送ったコンテストナンバーRS+和歌山県内局は市・郡名、和歌山県外局は府県名+メンバー局はM ○受信欄は、貴方が相手から受取ったコンテストナンバーRS+和歌山県内局は市郡名、和歌山県外局は府県名+メンバー局はM ○郵送の方で到着確認希望の方は返信用はがき同封(通常はがき63円定形郵便物84円) <Eメール受付諸注意>件名に「2mSSB」の文字を必ず入れる ○JARLコンテスト電子ログ作成ツールを利用ください(http://

www.jarl.or.jp/Japanese/1_Tanoshimo/1-1_Constest/e-log.htm) SUMMARY SHEET VERSION = R1.0 (URLは下記です。http://contest.jarl.org/summarymaker_r1.htm) ○添付ファイルは不可 10月31日(月)当日消印有効 申開JF3NIM 田中将夫 〒642-0001 海南市船尾237 [TEL/FAX] 073-482-3202 Eメール jf3nim@jarl.com このコンテストに参加しコンテストログを提出した局は来年4/1~4/7開催「3エリア2mSSBコンテスト」のBマルチに加点できる。同一バンドモードで何度も交信しカード交換を済まされている場合必要以外のカード交換を自粛しましょう

第29回2mSSBグループ福岡マラソンコンテスト

◇2mSSBグループ福岡 40A-1-21 10月10日(月/祝)00:00~10月16日(日)24:00 日本国内のアマチュア局 <交信局>国内アマチュア無線局(記念局を除く) [Hz・モード] 144MHz SSB <参加局の区分>○A区分:会員局の部(2mSSBグループ福岡の会員) ○B区分:6エリア管内で運用の一般局の部 ○C区分:6エリア管外で運用の一般局の部 <呼出>「CQ福岡マラソンコンテスト」 <コンテストナンバー>○会員局:RSレポート+M(メンバー) ○一般局:RSレポート <得点>○一般局が会員局と交信をした場合:5点、その他の交信:全て1点 ○コンテストナンバーが完全にされた交信で、毎日00:00JST~24:00JSTの間の交信は得点 ※日付が変われば、新たな交信とし得点 <マルチプレイヤー>交信日数 <総得点>交信で得た得点の合計×交信日数 <表彰>①A区分会員局の部:1~3位 ②B区分6エリア管内一般局の部:1~3位 ③C区分6エリア管外一般局の部:1~3位 ④DX賞(最遠距離交信局の交信距離をログに明記すること) ※同日・同一移動地の運用は、代表1局のみの申請とする ⑤同得点の場合、最終交信日時の早い局を上位 ⑥ログ提出局はHPへ掲載し、入賞局は総会にて表彰する ⑦ログ提出局のうち、①②③各部門7位の局には記念品を進呈する <禁止事項>○異なるモードとの交信 ○クロスバンド交信 ○指定された周波数外での交信 ○ローコールでの交信 <失格事項>○規約違反 ○提出書類不備 ○虚偽の記載 書○JARL制定のサマリシート、ログシートでメール申請を基本(PDF不可)。郵送は手書きのものとします 10月31日(月)必着 事務局 〒800-0218 福岡県北九州市小倉南区沼新町2-6-14 平田利彦 ☎090-1088-2518 ige6mfd@jarl.com

第45回

オール旭川コンテスト入賞局

◇ハムラジオ大雪クラブ 01A-1-1 6月11日~6月12日実施 丸数字:順位 ○HF:①1JA8COE ②JG6OZC ③JH8PBM ④JR6CSY ⑤JE1NVD ⑥JR6KBF/6 ○VUHF:①JH8XTE/8 ②JA8IBU ③JM8DYK ④JH8EAW/8 ⑤JG8GHL ⑥JH8RNY ○ALL:①JK8PBO/8 ②JG8LOL ③JH4FUF ④JR8QFG ⑤JE8SMQ/8 ⑥JF8KBH

2022年

十勝クラブコンテスト入賞者

◇十勝アマチュア無線クラブ(JA8YAD) 01E-1-1 2022年5月21日~22日実施 優勝:① 準優勝:② 3位:③ 【管内】○7MHz:①JH8KOX ○21MHz:①JE8CXM ○28MHz:①JA8XCV ○50MHz:①JA8WFO ○145MHz:①J8AAJ ②JG8MQL ○430MHz:①JR8XGM ②JE8PZN ○マルチ部門:①JE8UHY ②JJ8MHY ③JR8PJQ 【管外】○7MHz:①J17FBM ②JH8XTE ③JH4JUK ○21MHz:①JR8FNO ②JE1JAC ③JJ1SSY/1, JA6PRG/3 ○28MHz:①JE1ALA ○50MHz:①JR30WV ②J11NZA ○145MHz:①JA8IBU ②JA8KGG/8 ③JH8EAW/8 ○マルチ部門:①JJ8XNP ②JR6CSY ③JR1WCS

第39回多摩川コンテスト

◇APOLLO HAM CLUB 10-4-76 11月20日(日)13:00:00~14:59:59 国内のアマチュア局, SWL 50MHz帯(CW:50.050~50.090, AM/SSB:50.350~51.000, FM:51.000~52.000MHz) <部門>流域内電信, 流域内電信電話, 流域外電信, 流域外電信電話, SWL 注1)SWLは流域内, 流域外の区別はしない 注2)個人局と社団局の区別はしない。個人局による参加はゲストOP禁止。社団局による参加はシングルオペレータによるもののみ 注3)流域内:多摩川に接する市区町, 流域外:流域内以外の地域 <コンテストナンバー>RS(T)+市区町等略符号 <市区町等略号>大田区OO 世田谷区SE 八王子市HA 昭島市AK 立川市TA 青梅市OU 府中市FU 調布市CH 日野市HI 国立市KU 福生市FS 狛江市KO 多摩市TM 稲城市IN あきる野市AN 羽村市HM 奥多摩町OK 川崎区KA 幸区SA 中原区NA 高津区TT 多摩区TK 流域外X <呼出>○CW「CQ TA TEST」 ○PHONE「CQ 多摩川コンテスト」 <得点>○CW:3点, PHONE:2点 注1)同一の呼出符号の局とは全てのモードを通じて最初の交信の

みを得点。ある局と最初にSSBで交信し、その局と後刻CWで交信した場合には、SSBの交信を得点計上し、CWでの交信は重複交信 注2)流域外同士の交信も得点計上できる ※必ず全体で1局は流域内の局との交信を含む、SWLも同様に必ず1局は流域内の局を受信する <マルチプレイヤー>異なる多摩川に接する市区町、それ以外の地域の1マルチ(最大23マルチ) <総得点>得点×マルチ 12月4日(日) ※前回から締切までの期間を2週間に短縮しました。注意 JARL形式のものをご記入Eメールで提出(JARL電子ログ提出要項に準じる) ※サマリシートはVERSION=R1.0で Eメール: jk1mgc@nifty.com <その他>JARL主催のコンテスト規約に準じる。各部門優勝者に表彰楯を贈呈 提出先にEメールにて http://apollo.c.oco.jp/

AWARD

アワード 電波塔アワード

◇インターナショナルアワードチェイサーズクラブ(ACC) 10-4-139 <目的>ACC活動の活性化、広報、会員相互の親睦 <発行者>ACC1エリア支部長 <発行対象者>日本国内のアマチュア局, SWL <規約>○テレビ局の電波塔のうち、ACC1エリア支部が指定する電波塔が所在する市区町村で運用する局とQSO ○QSLカードの取得は不要。交信のみで成立 ○同一市区町村に複数の電波塔が含まれる場合は、1回の交信でその市区町村の全ての電波塔対象地との交信を達成したものとみなす(パーフェクト賞を除く) ○パーフェクト賞は、すべての対象地を異なる交信で達成 ○自身が対象の市区町村で運用した場合は、その市区町村と交信したものとみなす <アワードのクラス>○100市区町村+異なるACCメンバー5局 ○300市区町村+異なるACCメンバー10局 ○500市区町村+異なるACCメンバー15局 ○800市区町村+異なるACCメンバー20局 ○パーフェクト賞全対象地を異なる交信で達成 <交信有効期間>2023年1月1日~2025年12月31日 PDF発行:無料 紙で発行:500円(定額小為替または郵便振替口座「00180-5-0265832 佐野潤一」へ振込) 特定申請書またはJARL申請書C(自己宣誓方式)とし、郵送または電子メールでの申請 2026年1月31日 〒170-0032 練馬区谷原3-5-4 JK1DZT佐野潤一 Eメール: jk1dzt@jarl.com ○詳細はHPを参照「電波塔アワード」で検索 http://acc1area.web.fc2.com/denpa/index2.html

本欄は、JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。(原稿ご送稿の文字数などは、クラブニュース欄と同様です)

コンテスト

群馬2mSSB愛好会 マラソンコンテスト中止

◇群馬2mSSB愛好会 毎年11月におこなわれています群馬2mSSB愛好会コンテストはコロナ拡大により今年度は中止となりました。よろしくお祈りします。

第1回京都古都コンテスト

◇アマチュア無線クラブ京都(JL3ZO) <呼出> CQ 京都古都コンテスト 時10月9日(日)00:00~10月16日(日)24:00(JST)まで [Hz/モード] 144MHz帯 SSB 国内のアマチュア無線局 <交信方法>○京都府内・メンバー局:RS+市区町村名+M・一般局:RS+市区町村名 ○京都府外・メンバー局:RS+市郡名+M・一般局:RS+市郡名 ○京都府内の市区町村名、京都府外の市郡名は、JCC/JCGコードでも可 ○同一局の日替わり交信有効、同一日に同一局との交信は、京都府内の運用地区区町村が変われば有効 <注意事項>○ロールコール中の交信無効、JL3ZOAを除くクラブ局、記念局の交信無効 ○同一人の複数コール使用不可、JARL 制定バンドプラン厳守 ○本規約に違反した場合失格 <交信得点>メンバー局10点 JL3ZOA20点 一般局1点 <マルチプライヤー>①日数マルチ(最大8日マルチ) ②QTHマルチ:京都府内の14市(京都市除く)10町1村と京都市内11行政区(最大36マルチ) ③プリフィックスマルチ:異なったアルファベットの数(JA~7Nの最大22マルチ) <得点計算>合計得点×①日数マルチ+②QTHマルチ+③プリフィックスマルチ <表彰>上位入賞1位~3位、飛び賞10位20位30位、BB賞 ○JARL制定ログ、サマリーシート準拠、郵送での紙申請は下記紙申請先宛へ ○交信局数が100局以上超える場合は重複チェックリストを提出 ※重複チェックが見つかればそのページは除外 Eメールでの申請はエクセル形式または、PDFファイル可能 ※申請局数は30局以上 申○電子申請 kyoto.koto.contest@gmail.com ※件名の欄に自局のコールサイン記入 ○紙申請:〒607-8022 京都府京都市山科区四ノ宮 小金塚8-294 朝岡照男(JG3VHY) 11月15日(火)当日消

印有効 Eメール kyoto.koto.contest@gmail.com ☎090-4493-8897 (JG3VHY 朝岡) <結果発表>アマチュア無線クラブ京都HPで発表 申https://www4.hp-ez.com/hp/club-kyoto/page9 ※京都古都コンテスト専用の集計ソフト(JA3JMP局提供)が利用可、ダウンロードして利用ください

第4回サバイバルマラソン コンテスト

◇サバイバル・ハムクラブ(JL3YYK) 時11月10日(木)00:00~20日(日)23:59迄 144MHz SSB <参加部門>○メンバー部門 ○一般部門 <交信方法>○通常のQSOでRSレポート・市、郡名(市郡ナンバーでも可)が完全なもの ○一般YL局との交信は、RSレポート後に必ずYLをつける ○サバイバルのメンバー局(MYL局も含む)は、RSレポートの後にM(メンバー)をつける ○18歳以下との交信は、J(ジュニア)を、RSレポート後に必ずつける <得点>当クラブメンバー局との交信は()内得点。QSO一局につき OM局1点(20点) YL局10点(30点) サフィックスが2文字コール10点(30点) サフィックスが2文字でダブルコール20点(40点) トリプルおよびサンドイッチコール局20点(40点) ※YL局でトリプル・サンドイッチはQSO一局につき加算10点 ※18歳以下の局QSO一局につき加算5点 <マルチプライヤー>コンテスト期間中の運用日数(最大11日) <総得点>交信局数×得点合計×運用日数 <禁止事項>各クラブのロールコール時の交信、クラブコールと特別記念局等との交信は無効 <注意事項>○期間中1局は1回のみカウント ○申請者の移動範囲は、日本国内自由 ○当メンバー局、YL局、トリプル、ダブル、サンドイッチ局、2文字局、J局は必ず朱書き。1点の局以外は、得点を含めて一行を必ず朱書き(マーカーで色づけするか、赤線を引くことに可) ○申請用紙はJARL様式のコンテストログ、サマリーシートを使用 ○コンテストログの送信欄に自局の運用地(市郡ナンバーでも可)受信欄に交信相手局の市郡名(市郡ナンバーでも可)を必ず記入 ○異議申立て等はJARLに準拠 <失格>電波法違反、提出書類の虚偽記載(架空の交信等) 申○Eメール:当クラブ推奨専用ソフト使用のみ受付可 ※コンテストソフトは当

HPからダウンロード 件名に「SHC」とコールサイン ○郵送:JARL様式以外の申請書類は受付不可 日本国内のアマチュア個人局で交信局数が20局以上 12月10日当日消印有効 <発表>令和5年2月下旬予定 当クラブHP http://jl3yyk.sakura.tv/ 申申JL3YYK サバイバル・ハムクラブコンテスト実行委員 〒636-0226 奈良県磯城郡田原本町唐古237 JK3HYS 戸田武伸 問合せは12:00~20:00 ☎0744-32-8824 090-9047-0990 jk3hys@jarl.com

第14回

FCWA CW QSOパーティー

◇福島CW愛好会(FCWA) <目的>○CW交信の活性化を図り各局との交流を深める ○JA7SSB齋藤藤爾氏の功績を称える 時12月3日(土)9:00~21:00(JST) 日本国内のアマチュア個人局 [Hz(モード)] 1.9MHz帯~28MHz帯(10/18/24MHz帯を含む)CWのみ <参加部門>①一般部門(出力は局免範囲内) ②QRP部門(出力5W以下) <呼出>CQ FQP(通常の交信可) <交換ナンバー>RST+オペレーターネーム(例:599KAZU) <交信相手>全世界のアマチュア局 <得点>RSTとオペレーターネームが交換された完全な交信1点 ※バンドが異なれば同一局でも得点 <マルチプライヤー>なし <総得点>各バンドの得点の和 ○JARL形式の電子ログをメールに添付して提出(件名はコールサイン)、様式が同じであれば、エクセル、ワードなどで作成した電子データも可 ○郵便で提出する場合、JARL制定のサマリーシート、ログシート(準拠書式可) 申○〒966-0108 喜多方市熱塩加納町相田字大森乙1246-152 畠恵治(JH7UBC) ○Eメール:jh7ubc@jarl.com 12月31日(土)消 印有効 申jh7ubc@jarl.com <結果>ログ提出者と結果はFCWAのWebページに発表 申http://fcwa.html.xdomain.jp/ <表彰>一般部門は上位5局、QRP部門は上位3局をFCWA総会時に表彰。同得点の場合は、交信終了時間の早い者を上位

